

参考資料 3)

■実証申請書

1. 実証申請者に関する情報

申請企業名	印
	英文表記
	ウェブサイトアドレス http://
住 所	〒
担当者所属・氏名	
連絡先	TEL : FAX :
	e-mail :
実証対象製品名・型番	英文表記
技術開発企業名 (実証申請企業と異なる場合に記載)	

2. 技術に関する概要

<p>※本項における記載内容は、実証機関公募の際に公開しますので、公開して差し支えない範囲で記載してください。</p> <p>※実証項目とは、実証に当たり技術の性能を定量的に確認する項目です。実証が開始された後に実証機関との調整で決定されるものですが、現時点では、実証申請者が考える項目を記載してください。また、実証項目の測定にあたって、試験方法等の提案があれば併せて記載してください。</p> <p>1) 技術の仕様・製品データ</p> <p>2) 特徴・長所・セールスポイント・先進性</p> <p>3) 技術の原理</p> <p>4) 技術の開発状況・納入実績 ※商業化段階にある技術であることを明記し、納入実績等を記入してください。</p> <p>5) 環境保全効果</p> <p>6) 副次的に発生する環境影響 ※技術による副次的な環境問題等（水質、大気汚染、騒音、臭気、振動）が発生する可能性がある場合に記載してください。</p> <p>7) 実証試験の実証項目案※及びコスト概算</p> <p>8) 自社による試験方法及びその結果</p>
--

3. 技術に関する詳細な情報等

1) 2. 1) を補足する非公開情報

2) 2. 2) を補足する非公開情報

3) 2. 3) を説明する科学的なエビデンス

※技術の原理・仕組みを科学的に説明するエビデンスを記載してください。出来るだけ根拠資料も添付してください。

4) 2. 4) を補足する非公開情報

5) 2. 5) を補足する非公開情報

6) 2. 6) を補足する非公開情報

7) 比較可能な技術

※環境技術実証を通じてその性能を実証しようとしている環境技術と比較可能な技術を
紹介してください。

※性能や環境保全効果を比較するもの、性能や環境保全効果に関する情報も含めて記載
してください。

4. 技術の性能に関する情報

※申請により実証を行おうとする項目を含め、技術の性能の定量的な自主公表値と根拠を記載してください。

5. 技術の性能を裏付ける申請者により作成された試験データと試験手法に関する情報

※計測器等の設置状況、仕様、精度を含めた試験方法を記載してください。

6. 実証試験にかかる実証項目案及びコスト概算に関する詳細な情報

※実証項目とは、実証に当たり技術の性能を定量的に確認する項目です。実証が開始された後に実証機関との調整で決定されるものですが、現時点では、実証申請者が考える項目を記載してください。また、実証項目の測定にあたって、試験方法等の提案があれば併せて記載してください。

※実証項目案を記載し、実証試験にかかるコストを概算してください。

7. 技術に関連する法規制や規格

※技術に関連する法規制や規格がある場合は、該当する法規制等及びそれらを遵守していることの説明を記載して下さい。

8. 技術の利用者等に関する情報。

<p>1) 技術の稼働・使用条件等</p> <p>2) 補修、保守に関する条件等</p> <p>3) 通常想定される条件下で技術の機能が維持される期間</p> <p>4) 使用にあたり、必要とされる安全衛生上の措置等</p> <p>5) その他</p>
--

9. 過去に公的資金による類似の実証等が行われていないことに関する申告

<p>(申請者)は、テーマ自由枠申請技術について過去に公的資金による類似の実証等を実施していません。</p>
<p>平成 29 年 X 月 X 日 住所 申請者氏名</p>
<p>印</p>

10. その他（特筆すべき事項）

<p>※特筆すべき事項があれば、記載してください。</p>

■本申請書に添付する書類（様式自由）

- ・構成機器の仕様、設備構成図等、実証対象製品の内容がわかるもの
- ・施工マニュアル